



市職員が選ぶ今年の10大ニュースについて

亀山市では毎年、『市職員が選ぶ今年の10大ニュース』を職員個々の投票により決定しています。

今年の第1位は、9月30日台風17号の接近による豪雨で家屋の床下・床上浸水や道路・河川・農業用施設に被害が発生したことになりました。ただちに、11月9日の臨時議会において、約4億円の補正予算（災害復旧費）を提案するなど、その復旧に向け鋭意取り組んでおります。

次いで、第3位には、今後5年間（平成24年～28年度）の亀山市政の施策の方向を位置付けた「亀山市第1次総合計画・後期基本計画」をスタートさせたことになりました。

また、第7位の国民宿舎「関ロッジ」と「道の駅関宿」の指定管理者制度の導入決定は、民間の活力を取り入れる経営形態として、新たな展開を期待するものであります。

今後も引き続き、後期基本計画の推進と持続可能な自治体経営に向けた行財政改革を通じて、「市民力で地域力を高めるまちづくり」を積極的に展開してまいります。